



1 住所及び氏名

フリガナ	F03											フリガナ	E01												
氏 名	F04											氏 名	E02												
住 所	郵便 番号	F05	—			電話 番号	F07	—			—			フリガナ	E03										
	F06											氏 名	E04												

2 新築又は購入した家屋等に係る事項

		家屋に関する事項						土地等に関する事項						
		年 月 日						年 月 日						
居 住 開 始 年 月 日		㉞	N01	令和				N03	令和					
契 約 日			年 月 日											
契 約 区 分		G01						㉟	N02	令和				
補 助 金 等 控 除 前 の 取 得 対 価 の 額		㊲	G02					㊳	G05					
交 付 を 受 け る 補 助 金 等 の 額		㊴	G03					㊵	G06					
取 得 対 価 の 額 (㊲－㊴ (㊳－㊵))		㊶	G04					㊷	G07					
総 (床) 面 積 ※小数点以下第2位まで書きます。		㊸	C01	.				㊹	C03	.				
うち居住用部分 の (床) 面 積		㊺	C02	.				㊻	C04	.				
不 動 産 番 号		家屋	E05											

3 増改築等をした部分に係る事項

		年 月 日					
居 住 開 始 年 月 日		㊼	N04	令和			
契 約 日		㊽	N05	令和			
補 助 金 等 控 除 前 の 増 改 築 等 の 費 用 の 額		㊾	G08				
交 付 を 受 け る 補 助 金 等 の 額		㊿	G09				
増 改 築 等 の 費 用 の 額 (㊾－㊿)		㋀	G10				
㊿のうち居住用部分の金額		㋁	G11				
増 改 築 等 を し た 家 屋 の 総 床 面 積		㋂	C05	.			
土 地		E06					

4 家屋や土地等の取得対価の額

		㊿ 家 屋		㋃ 土 地 等		㋄ 合 計		㋅ 増 改 築 等			
あ な た の 共 有 持 分 ※共有の場合のみ書いてください。	㋆	G12		(分子)	G17		(分子)		G25		(分子)
		G13		(分母)	G18		(分母)		G26		(分母)
	(㋇、㋈、㋉) × ㋆	㋇	㋇ (㋇×㊿の㋆)		㋈ (㋈×㋃の㋆)		(㋇の㋇+㋃の㋇) 又は (㋃の㋇+㋅の㋇)		㋉ (㋉×㋅の㋆)		
※共有でない場合は、㋇、㋈、㋉を 書いてください。	㋈	G14			G19			G22			
住 宅 取 得 等 資 金 の 贈 与 の 特 例 を 受 け た 金 額 等	㋉	G15			G20			G23			
あなたの持分に係る取得対価の額等 (㋇ - ㋉)	㋊	G16			G21			G24			

5 家屋の取得対価の額又は増改築等の費用の額に課されるべき消費税額等に関する事項

なし又は 5 %	G30		8%	G31		10%	G32		税率が10%の場合に㋋、㋌に含まれる消費税額及び地方消費税額の合計額 (契約書等に記載された消費税額)	G33	
-------------	-----	--	----	-----	--	-----	-----	--	--	-----	--

6 新型コロナウイルスの影響による入居遅延

あ り	G34	
-----	-----	--

7 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高

		㋍ 住 宅 の み		㋎ 土 地 等 の み		㋏ 住宅及び土地等		㋐ 増 改 築 等		
新築、購入及び増改築等に係る 住宅借入金等の年末残高	㋑	G35		G39		G43		G47		
連帯債務に係るあなたの負担割合 ((付表) の㋒の割合) ※連帯債務がない場合には、100.00%と書きます。	㋒	C06	.	C08	.	C10	.	C12	.	
住 宅 借 入 金 等 の 年 末 残 高 ((付表) の㋓の金額) ※連帯債務がない場合には、㋑の金額を書きます。	㋓	G36		G40		G44		G48		
㋑と㋓のいずれか 少ない方の金額	㋔	G37		G41		G45		G49		
居 住 用 割 合 ※90%以上である場合には、100.0%と書きます。	㋕	㋓÷㋑	C07	.	㋒÷㋓	C09	.	㋓÷㋓	C13	.
居住用部分に係る住宅借入金等 の 年 末 残 高 (㋔ × ㋕)	㋖	G38		G42		G46		G50		
住宅借入金等の年末残高の合計額 (㋍の㋖+㋎の㋖+㋏の㋖+㋐の㋖)								㋗	G51	
※ ㋗の金額を二面の「住宅借入金等の年末残高の合計額㋗」欄に転記します。										

8 特定の増改築等に係る事項 (特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合のみ書いてください。)

次の㋘欄から㋚欄に補助金等控除後の金額を 書いてください。これらの金額が50万円を超 えるときに特定増改築等住宅借入金等特別控 除の適用を受けることができます。 詳しくは、控用の裏面を参照してください。	㋘	高 齢 者 等 居 住 改 修 工 事 等 の 費 用 の 額	㋙	断熱改修工事等の費用の額	㋚	特 定 断 熱 改 修 工 事 等 の 費 用 の 額	㋛	特 定 多 世 帯 同 居 改 修 工 事 等 の 費 用 の 額			
	G52		G53		G54		G55				
㋛	特 定 耐 久 性 向 上 改 修 工 事 等 の 費 用 の 額	㋜	特定の増改築等工事の費用の合計額 (㋘+㋚+㋛+㋜)	㋝	あなたの持分に係る特定の 増改築等工事の費用の額 (㋙又は㋙×㋛の㋛)	特定増改築等住宅借入金等、特定断熱改修住宅借入金等又は特定多世帯同居改修住宅借入金等の年末残高 (㋖と㋘のいずれか少ない方の金額で最高250万円。ただし、住宅の増改築等(特定多世帯同居改修工事等に係るものを除きます。)が特定取得(※二面参照)に該当しない場合は、最高200万円。)			㋞	G59	
G56		G57		G58							

9 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額

(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額	※ 二面の該当する番号及び金額を転記します。	番号	G60		㋟	G61		00
---------------------	------------------------	----	-----	--	---	-----	--	----

※次に該当する場合に、書いてください。

同一年中に8%及び10%の消費 税率が含まれる家屋の取得等又 は増改築等をした場合は、右の 欄に10%に係る部分の金額等を書 いてください。	8%・10% 同一年中 取得	G62		㋠又は㋡の金額 (10%に係る部分のみ)	㋠	G63	
	家 屋 : 1 増改築等 : 2	G64		㋡の㋠又は ㋠の㋠の金額 (10%に係る部分のみ)	㋡	G65	
重複適用 (の特例) を受 ける場合は、右の該当欄 に「1」を記載し、二面 の㋡の金額を転記してく ださい。		重複 適用	G66		重複適用 の特例	G67	
		㋢	G68	00			

10 控除証明書の交付を要しない場合

翌年分以後に年末調整でこの控除を受けるための、控除証明書の 交付を要しない方は、右の欄に「1」を記載してください。	G69	
--	-----	--